

緑の風 FAX版

NO. 37

2015年12月26日

JR東労組
本部情宣部

**『本来業務に集中し、確実な技術継承と技能伝承を実現させ、
JR東日本の揺るぎない安全を全組合員の力で創り出そう!!』**



**現地に立ち、再発防止と
安全風土再確立を誓う!**

本部は各地本代表者と共に、2005年12月25日19時14分頃に発生した、羽越本線（北余目駅～砂越駅間）列車脱線事故の慰霊碑を訪れ、亡くなられた5名の御霊に対し、事故の再発防止を誓い献花と黙祷を捧げました。

2015年は、山手線神田～秋葉原駅間の電化柱倒壊事故、郡山駅構内架線切断、東北本線白河駅構内の死亡事故、土砂崩落による山田線脱線などの大規模輸送障害やJR東日本のグループ会社、パートナー会社の事故も発生しています。JR東労組として安全風土再確立が強く求められています。安全を脅かす職場風土の是正に向けて『本来業務に集中し、確実な技術継承と技能伝承を実現させ、JR東日本の揺るぎない安全を全組合員の力で創り出す緊急声明』の読み合わせを行い職場議論を強化しましょう。

安全な年末年始輸送を全組合員の力で実現しよう!!